

池田小学校の耐震及び改修計画について



渡辺幸一 議員

耐震化については、25年度にて設計が実施されるが、校舎内部（特に便所）についても耐震補強と同時に改修を計画するべきではないか。

町長

耐震補強工事については、26年度には実施したい。改修工事については、早急に便所



耐震化に合わせて他の箇所も洋風便器設置を！

の洋式化に向けた調査設計をし、何らかの手当ではしたい。他の部分でも校内放送設備、床のカーペット、インターホンなど改修の必要箇所を調査する。又、屋根の防水については、順次実施しているが、ソーラーを設置する事も考慮しながら、検討する。

東川の改修について

杭瀬川合流点まで流れる東川、その始点である上田地区の改修未整備区間について防災の観点からも、県に対し改修促進の要望をしていただきたい。

町長

河川の改修は原則下流からなので、町としては東川、杭瀬川の合流点を含めた対策を考えている。まず杭瀬川の改修を県に強く要望している。今の計画では、現状の河川断面で真ん中に河道を掘削し河床を下げる計画である。今年度、赤坂大橋から下流700m実施24、25年にて完成予定である。今後、市橋地内の合流点までの工事を5年



東川源流の状況

をめどに実施してもらおうように県に強く要望している。町としては、杭瀬川の河道掘削を早く実施してもらい合わせて東川の部分も県に対し要望していく。